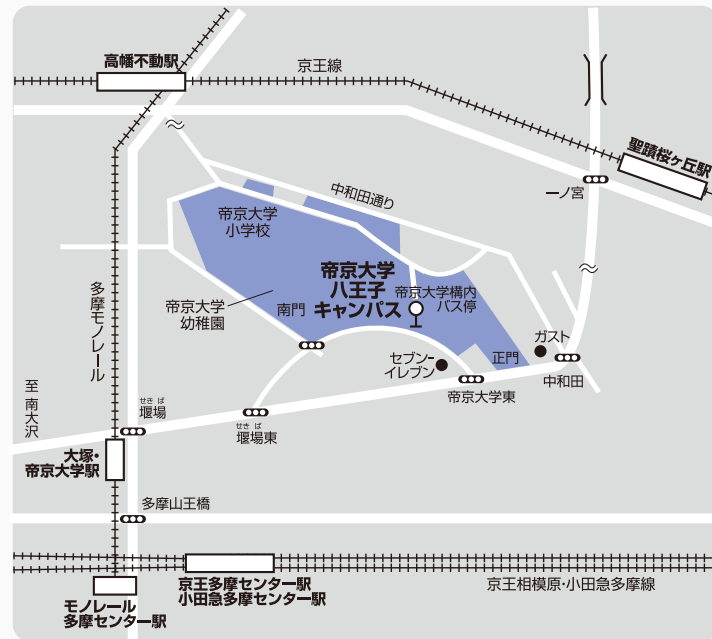


アクセス 八王子キャンパス

アクセス 霞ヶ関キャンパス



〈霞ヶ関キャンパスへの交通アクセス HP〉

<https://www.teikyo-u.ac.jp/access/kasumigaseki.html>

京王線 聖蹟桜ヶ丘駅

▶京王バス2番のりば「帝京大学構内」行きに乗車（直行15分、各停17分）、終点「帝京大学構内」下車

京王線 高幡不動駅

▶京王バス1番のりば「帝京大学構内」行きに乗車（直行11分、各停13分）、終点「帝京大学構内」下車

京王相模原線 京王多摩センター駅 小田急多摩線 小田急多摩センター駅 多摩モノレール 多摩センター駅

▶京王バス4番のりば「帝京大学構内」行きに乗車（直行14分、各停18分）、終点「帝京大学構内」下車

多摩モノレール 大塚・帝京大学駅

▶徒歩約15分

東京メトロ有楽町線、半蔵門線、南北線 永田町駅

▶徒歩約1分(4番出口)

東京メトロ銀座線、丸ノ内線 赤坂見附駅

▶徒歩約6分(7番出口)

■利用時間・期間

時間／平日(月曜～金曜)

6限(18:15～19:45)・7限(19:50～21:20)の時間にて開講

※土曜1限(9:00～10:30)・2限(10:45～12:15)：八王子キャンパスにて開講

期間／春期および秋期

■開設科目

税法(税理士)コース

「税法総説Ⅰ・Ⅱ」「所得税法特講」「法人税法特講」「租税政策特論Ⅰ・Ⅱ」

「国際租税論特講Ⅰ・Ⅱ」など

会計システム・Bコース

「簿記論特講Ⅰ・Ⅱ」「財務諸表論特講Ⅰ・Ⅱ」「財務諸表分析特講」「国際会計論特講」

「税務会計論特講」「会計監査論特講」など

仕事をしながら
大学院に通い
税理士をめざす

経済学研究科

経済学専攻

税法(税理士)コース

経営学専攻

会計システム・Bコース

帝京大学大学院入試情報

社会人の方は、〈社会人入試〉で受験できます！

■選考方法

〈社会人入試〉

・筆記試験（専攻分野に関する小論文）、口述試験、出願書類を総合的に評価し可否を判定します。

〈一般入試〉

・筆記試験、口述試験、出願書類を総合的に評価し可否を判定します。

■入学検定料

35,000 円

■納入金

研究科・専攻	経済学研究科 経済学専攻・経営学専攻
課程	博士前期（修士）
入学金〈入学時のみ〉	200,000 円
授業料（半期分）	530,000 円 (265,000 円)
施設拡充費（半期分）	142,000 円 (71,000 円)
学生傷害保険費〈入学時のみ〉	2,430 円
入学手続時納入金額	538,430 円
後期分	336,000 円
初年度納入金額合計	874,430 円

※詳細は、入学試験要項 帝京大学大学院〈最新版〉をご確認ください。

発行：帝京大学八王子キャンパス 広報グループ

TEL：0120-508-739

税理士をめざす社会人を対象に

霞ヶ関キャンパスでのサテライト授業を開講しています

2019年度より、経済学研究科経済学専攻税法（税理士）コースと経営学専攻会計システム・Bコースにおいて、税理士をめざす社会人を対象に税法や会計に関する科目を帝京大学霞ヶ関キャンパスにて、平日（月～金）講義を開講しています。

履修パターン（例）

※平日夜の霞ヶ関サテライト授業及び、土曜日の八王子キャンパスの講義を2年間受講し、修了することで、税理士試験の一部科目免除の申請ができます。

税法（税理士）コース 履修パターン

<1年次>

	キャンパス	火	水	木	土
1限	八王子				税法総説Ⅰ・Ⅱ
2限	八王子				税法演習Ⅰ
6限	霞ヶ関		租税政策特論Ⅰ・Ⅱ	財務諸表分析特講/ 国際会計論特講	
7限	霞ヶ関		国際租税特論Ⅰ・Ⅱ	法人税法特講/ 所得税法特講	

<2年次>

	キャンパス	火	水	木	土
1限	八王子				
2限	八王子				税法演習Ⅱ
6限	霞ヶ関				
7限	霞ヶ関		税務会計論特講/ 会計監査論特講		

会計システム・Bコース 履修パターン

<1年次>

	キャンパス	火	水	木	土
1限	八王子				簿記論特講Ⅰ・Ⅱ
2限	八王子				会计学演習Ⅰ
6限	霞ヶ関	財務諸表論特講Ⅰ・Ⅱ		財務諸表分析特講/ 国際会計論特講	
7限	霞ヶ関	税務会計論特講/ 会計監査論特講		法人税法特講/ 所得税法特講	

<2年次>

	キャンパス	火	水	木	土
1限	八王子				
2限	八王子				会计学演習Ⅱ
6限	霞ヶ関				
7限	霞ヶ関		国際租税特論Ⅰ・Ⅱ		

霞ヶ関の立地

霞ヶ関駅付近にある森タワー。その9階に霞ヶ関キャンパスがあります。交通の便もよく、通いやすいキャンパス。

仕事帰りに学ぶ

霞ヶ関キャンパスでの講義は6限（18:15～）から始まるので、仕事をしながら講義を受講することができます。

試験科目の免除

2年間で単位を取得し、修士論文を執筆することで、税理士試験の一部の科目免除を申請できるようになります。